

会議の経過	
開会年月日時刻	令和5年3月23日(木) 午後6時00分
閉会年月日時刻	令和5年3月23日(木) 午後8時20分
会議の場所	館林市役所 研修室
会議次第	
1.	開会
2.	会議録署名委員の指名
3.	前回会議録の承認
4.	教育長事務報告
5.	議事
	議案第 8号 館林市スポーツ推進委員の委嘱について
	議案第 9号 教育委員会の所管に係る館林市個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則の制定について
	議案第10号 向井千秋記念子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第11号 館林市共同学校事務室運営要綱の一部を改正する要綱の制定について
	議案第12号 館林市社会教育関係団体補助金交付要綱を廃止する要綱の制定について
	議案第13号 館林市生涯スポーツ活動員設置要綱を廃止する要綱の制定について
	議案第14号 令和5年度教育行政方針について
	議案第15号 臨時代理の承認を求めることについて(児童生徒表彰の追加) (非公開)
	議案第16号 令和5年度奨学資金貸与者の決定について (非公開)
	議案第17号 館林市教育委員会事務局管理職人事について (非公開)
	議案第18号 館林市公民館長人事について (非公開)
	報告第 1号 館林市教育委員会事務局人事について (非公開)
	報告第 2号 館林市公立学校人事について (非公開)
6.	その他
7.	閉会

会議の経過

出席委員	<p>第1番 堀 口 哲 哉          第2番 木 戸 浩 之          第3番 栗 原 昇          第4番 川 島 健 治          第5番 金 子 千 秋</p>
欠席委員	<p>第1番          第2番          第3番          第4番          第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治          教育次長 始 澤 勝 也          教育総務課長兼学校給食センター所長 武 井 邦 晴          生涯学習課長 廣 澤 篤 行          参事兼学校教育課長 井 戸 健 二          文化振興課長 中 村 豊          スポーツ振興課長 高 橋 一 哲          向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治          図書館長 黒 澤 文 隆          総括係長 折 原 嘉 和          書記 横 山 瑠璃子</p>

## 会議の経過

教育長

それでは、定刻になりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。  
(午後6時00分)

本日の日程は、別紙のとおりです。

次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。

今回の署名委員は1番 堀口委員、2番 木戸委員を指名いたします。

次に、日程第3 前回来議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声あり)

教育長

異議ないものと認め、そのようにいたします。

次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。

一般事項(1) 県市町村教育長協議会第3回定例会が、書面会議にて行われました。会議では、報告事項として、「令和5年度県市町村教育長協議会開催日程(案)」についてのほか、協議事項が1件、連絡事項が9件ありました。次に、(2) 館林市議会令和5年第1回定例会が、3月3日から3月22日まで行われました。一般質問では、11名の議員が質問を行いました。教育委員会関係では5名の議員から質問を受け、全て私の方から答弁いたしました。まず、飯島議員からは、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動について」及び「小規模特認校について」の質問を受け、コミュニティ・スクールの全校導入や小規模特認校の指定に至った経緯、現状や今後などについて答弁いたしました。次に、堀口議員からは、「不登校児童生徒への支援について」の質問を受け、スクールカウンセラーや学校以外の支援策等の対策、現状や今後などについて答弁いたしました。岩上議員からは、「令和4年度の館林市教育行政方針(義務教育課程)の検証について」及び「教職員の多忙化解消に向けた取組について」の質問を受け、学校のICT化や図書購入、郷土愛を育む授業やコミュニティ・スクール、更には教職員の多忙化解消に向けた取組など、教育行政の多岐にわたって答弁いたしました。続いて、田辺議員からは、「不登校児童生徒への対応について」の質問を受け、不登校対策の現状と効果、居場所づくり等の対策などについて答弁いたしました。最後、吉野議員からは、「教育行政について」の質問を受け、不登校対策や「心の居場所」のある学級づくり、更には市内中学校における事案などについて答弁いたしました。私からの報告は以上でございます。

続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありませんでしたら、説明をお願いします。

会議の経過

	<p>す。何かございますか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>これまで議案書に載せていただきました家庭教育相談の関係についてご報告させていただきます。家庭教育相談につきましては、毎月第1・第3金曜日に行っておりました。家庭教育相談という名称が問題かということもございまして、5月より「すくすく陽だまり相談」という名称に変更いたします。日時はこれまでと変わらず、会場を城沼公民館から変更し、郷谷公民館の和室で行うことになりました。以前の会場は相談スペースのみでしたが、郷谷公民館は和室ということから親子で来場できるスペースもありますので、利用者の増につながればと考えております。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>2月の報告では2月3日と17日に家庭教育相談が入っていますが、この名称が「すくすく陽だまり相談」に変わるということですね。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい。5月から変更となります。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、何かございますか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>議案書10ページと11ページをご覧ください。4月の行事にお示しした中で、いくつかオンラインと記載があります。オンラインで行うものもありますが、11日と13日の安全主任会議や13日の生徒指導担当者会議は対面の会議に変わるように検討している段階です。19日以降でオンラインと示した会議については、オンラインのまま行う可能性もありますし、状況によっては対面となる会議もあるかと思いますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>コロナの状況も落ち着いていることもあり、対面で行うということですね。よろしくお願いいたします。</p>
<p></p>	<p>そのほか、何かございますか。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>27ページをご覧ください。4月の行事予定にあるロボットデモンストレーションについてです。資料提出後に実演する小山高等専門学校との調整がありまして、時間の変更がございます。11時から12時の部分が10時50分から11時20分となります。また、13時から14時の時間帯は13時50分から14時20分に変更となりました。ロボットデモンス</p>

会議の経過

	<p>トレーションについて簡単に説明させていただきます。こちらにつきましては、アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト、通称「高専ロボコン」に参加した小山高等専門学校の学生とロボットを迎え、実演するイベントでございます。毎回学生たちはてきぱきと、時にはユーモアを交え、ロボットの巧みな動きや技で観客を魅了しており、子どもから大人まで楽しめる事業となっております。以上になります。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。 (事務局から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは今回の事務報告について、質疑がありましたらお願いします。</p>
金子委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、金子委員。</p>
金子委員	<p>ロボットデモンストレーションのお話がありましたが、当初は大体1時間で午前と午後に設定されていましてよね。今のお話ですと、科学館の外で30分間行うということでしょうか。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	<p>現時点では外を予定していますが、実は昨年、急な雨により途中からできなくなってしまったという経緯がございまして、中でできないかということも併せて検討しているところがございます。ご質問いただいた場所につきましては、先方から連絡が来次第、変更になる可能性がございます。中で実施するにあたっては、30分間のデモンストレーションを予定しております。時間が短くなったのは中で行うこともありますが、プログラムを30分で、と先方からお話があったことによるものです。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>先ほど説明があった部分です。10ページの4月予定で4月11日と13日はオンラインで考えているというお話を伺ったのですが、その他の会議も今後の状況を見ながら対面とオンラインを併用するハイブリッド形式での実施を考えているのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、学校教育課長。</p>
学校教育課長	<p>会議の目的にもよるかと考えております。こちらからの連絡や報告等が多い会議については負担軽減という観点からオンラインで、協議を必要とする場合にはコロナが落ち着けば対面ということで考えております。以上</p>

会議の経過

	です。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	3ページ、野辺集会所や田北東集会所等で人権啓発映画会を実施したようですが、どのような内容の映画を上映したのか、また、参加された方の反応についてお聞かせいただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	上映された映画は、『日常の人権 I 一気づきから行動へー』という作品になります。この作品では日常生活の中にある様々な人権問題を取り上げており、ドラマ編においては人々の心にある偏見を、ドキュメンタリー編においては差別や偏見で苦しむ人々の心の痛みを伝える内容となっております。女性の人権や子どもの人権、高齢者の人権について様々な角度から考えることのできる作品となっております。参加した方々の声ですが、こちらの人権啓発映画会の開催が実に3年ぶりとなりまして、改めて人権の大切さについて考えさせられたという感想が多かったです。また、映画の中で無自覚な態度が知らず知らずのうちに人を傷つけていることに気づいていない姿に考えさせられた、との感想もございました。以上でございます。
栗原委員	参加されているのは一般の方でしょうか。
生涯学習課長	野辺と田北東というのが赤羽地区になるのですが、そちらの地域の方がそれぞれ参加されております。
栗原委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	6ページの(6)館林市社会教育推進計画の策定について、内容を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	もう少し早めに資料をお配りさせていただければと思ったのですが、本日お手元に館林市社会教育推進計画の冊子を配らせていただきました。こちらの内容につきましてお答えさせていただきます。これまで本市の社会教

会議の経過

育行政につきましては、第6次総合計画と教育大綱を指針に、毎年度作成する教育行政方針とその報告書を基に、各課・施設の社会教育事業の計画及び結果について社会教育委員の皆様にご意見等をいただきながら進めてまいりました。令和2年度の社会教育委員会議の際、社会教育委員の役割の一つであります、社会教育に関する諸計画の立案についてご意見をいただき、これまで検討してまいりました。館林市社会教育推進計画につきましては、館林市教育大綱の基本目的「育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち」の理念に基づき、社会教育の取組の指針となるものとして、令和5年度から7年度の3年間で社会教育の進むべき方向性を定めたものでございます。推進計画の1ページと2ページをご覧ください。計画理念は先ほど申し上げたものでございます。こちらが将来像という位置付けとなり、その下に目標として4つのまちづくりを掲げております。1つ目が、心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまち。2つ目が、生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまち。3つ目が、郷土の自然、歴史や伝統、芸術や文化に誇りを持ち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまち。4つ目が、スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまち。その下に政策が18の項目に分かれ、それぞれ現状と課題、そして施策の方向で構成されております。以上となります。

木戸委員  
教育長  
金子委員  
教育長  
金子委員

わかりました。ありがとうございます。

そのほか、いかがでしょうか。

はい、教育長。

はい、金子委員。

議案書4ページ、2月28日に中部公民館で行った自衛消防訓練に私も参加させていただきました。消防訓練と記載されてありますが、聞いていたのは避難訓練ということでした。結果的に私も見る限りでは避難訓練だと思ったのですが、消防訓練というのは実際どのようなことをやるのでしょうか。

生涯学習課長  
教育長  
生涯学習課長

はい、教育長。

はい、生涯学習課長。

今回、公民館の方に確認いたしました。まず、参加された方についてご説明させていただきます。公民館利用者の方、公民館職員、教育研究所、青少年センター職員、群馬県農業共済組合館林支所の職員を対象に行ったと伺っております。内容的には避難誘導が主だったと思いますが、そちらにつきましても自衛消防訓練の一つという形で位置づけております。

会議の経過

金子委員	<p>わかりました。こういった訓練をするのでしたら、後々参加した方たちからの意見や反省点などを少し吸い上げなくてはいけないと思います。ほかの公民館と違って、中部公民館の場合は5階までありますよね。今回、私たちが5階を使っていた時にこの訓練がありました。5階に上がっている方はほとんどエレベーターで上がっていて、避難する時に階段を使って下りてくださいということでしたが、正直難しく感じます。皆さんもとても苦勞していました。お若い方ですとわからないと思いますが、階段は真っすぐではなく横にずれながら伝い下りていくので、とても時間がかかります。中部公民館の場合、非常時は危険だと思いました。万が一火災が起きたとき、階段が煙突代わりになって煙が上がってくることもありますよね。5階にはお年寄りの方たちが詰めていたものですから、本当に大変でした。もう少しきめ細かな防災訓練をした方が良いと個人的に思いました。そういった反省の言葉をどこでお話ししていいのかわからなかったので、吸い上げる場を設けていただければ良かったかなと思いました。</p>
生涯学習課長	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。中部公民館の方にもお話をさせていただきまして、高齢者への対応等についてこういった形が良いか、我々も含めて検討したいと思いますので、よろしく願います。</p>
金子委員	<p>ありがとうございます。よろしく願います。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>5ページです。三野谷公民館で行われている防災リーダー養成講座はAED等を使うようですが、どのような人が参加して、また、この講座を修了すると何か資格などいただけるのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>三野谷地区には防災会という組織があり、37名の方が加盟しております。今回の養成講座につきましては、館林地区消防組合協力のもと実施したのですが、事前に人数制限のお願いがございまして、実際は区長、第七小学校長、婦人防火クラブ、民生委員、児童委員など9名の方が受講した次第でございます。なお、今回の講習は資格が得られない内容でありまして、体験のみの講習会と伺っております。資格が得られるものにつきましては、1日目がビデオ研修、2日目が実地研修、そういったカリキュラムが決まっていると伺いました。その内容を満たしていないということもございまして、今回、資格は得られないということです。以上でございます。</p>



会議の経過

栗原委員	1 回限りの養成講座ということでしょうか。
生涯学習課長	今回につきましては、1 回限りの養成講座という形になります。
栗原委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	各公民館の行事についてです。まず1 点目、郷谷公民館で2 月4 日に行われた家庭教育学級「グレーゾーンて何？」がどのような内容であったかということと、2 点目が三野谷公民館で伝統芸能継承ささら成果発表が行われたということですが、人員3 9 名は参加者の人数か、実際に鑑賞された方の人数かを教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	まず、家庭教育学級の内容からお答えさせていただきます。こちらの講演会は、群馬大学教育学部子ども総合サポートセンター長を講師にお迎えし、実施させていただきました。グレーゾーンとは、発達障害の特性がいくつも見られるものの、診断基準を全て満たしているわけではなく、確定診断ができない状態の方をいうそうです。つまり、判断はつかないものの発達障害の傾向があるという状態を指しております。続きまして、2 月1 2 日の伝統芸能継承事業ささらの成果発表になります。こちら的人数につきましては、舞台上がって実演した方の人数になります。こちらの事業は市民芸術文化祭の一環で行われた催し物で、その中の郷土芸能発表大会が三の丸芸術ホールで行われたわけですが、観覧された人数につきましては2 6 3 人と伺っております。以上でございます。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	1 2 ページの後援に関する事で、オンライン エンジョイ イングリッシュデイ 2 0 2 3 の内容について教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	こちらはA L T、外国語指導助手と児童生徒との交流をオンラインで実施するものであり、業者への委託事業となります。これまで、オンラインでのA L Tとの交流は中学生を対象とした英検対策が行われていました。

会議の経過

	<p>本事業につきましては、春休み中に学年が1つ上がるこの時期に新しいことにチャレンジしてみようということで、中学生だけではなく小学5年生以上を対象に考えたものでございます。以上となります。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>コロナだからオンラインということではなく、元々こういった事業があり、今回対象を増やしたということでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>会場で行うことは次年度計画していますが、まずは手軽に、けれど積極的にコミュニケーションを図って英語に親しもうというところを狙いとしております。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>15ページ、4月15日に館林市少年少女合唱団第42期生入団式と書いてありますが、42期生は何名くらいいらっしゃるのですか。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>先日は少年少女合唱団の定期演奏会へご参加いただきありがとうございました。ご参加いただいたので雰囲気がおわかりかと思いますが、参加された方の満足度が非常に高い事業でして、子どもたちもとても良かったと言ってくださいました。アンケートを見ますと、非常に良かったということではほぼ大半の方からお褒めの言葉をいただいています。入団希望は1名ですが、見学をしたいという児童が数名おりますので、この4月15日までにぜひともそういった方に入団していただけるようにプッシュをかけていきたいなと思っております。今後、定期演奏会に出た人以外も、まずは小学生のお子さんがある職員にこれから営業に回ろうと思っておりますので、ぜひとも2桁台は獲得したいと考えております。</p>
<p>金子委員</p>	<p>入団して練習を重ねていくと、やはり発表の場が欲しくなりますよね。そういう場については、これから何か考えていますか。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>昨年11月には、アゼリアモール内のホールで臨時のコンサートをやらせていただきまして、非常に好評でした。来年度計画しているのは、まだ準備中ですが9月の終わりにアサヒ飲料さんが工場イベントを行う計画を進めているそうです。館林工場初めての企画らしいのですが、そこで地元の小中学生に参加してもらいたいというオファーがありましたので、ぜひ参加したいということで手を挙げさせていただいております。また決まりましたらご案内したいと思っております。発表する機会が多ければ多いほど入</p>

会議の経過

<p>金子委員</p>	<p>団者が増えていくと思いますので、積極的に活動していきたいと思 います。 ありがとうございます。工場の企画でできれば良いなと思いま す。子ども たちが行ったミュージカル、サウンドオブミュージック。ストーリー的 にはほとんど皆さんご存じだと思いますが、今回の構成がとても良くてわか りやすかったです。もう少し衣装などを華やかにするととても良いと思 います。子どもたちの声もしっかりと会場に届いていましたし、進み具合が はっきりわかって大変感動しました。他の子どもたちに見せたら、自分た ちもやってみたいとなるのではないのでしょうか。今の子どもたちはダンス 教室にも通っていますよね。踊ったり歌ったりできるということを見せたら 、もっと入団する子が増えてくるのではないかと個人的に思いました。 何か機会があれば、ぜひ子どもたちにも見せる場を作ってほしいなと思 います。</p>
<p>文化振興課長 金子委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員</p>	<p>来年度、より工夫を重ねながら取り組んでいきたいと思 います。 よろしくお願いいたします。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、栗原委員。 10ページの4月10日に行われるCSディレクターの会議ですが、参加 者が6人ということで、令和5年度はディレクターが6人になるという理 解でよろしいですか。</p>
<p>学校教育課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長 栗原委員</p>	<p>曖昧な表現で申し訳なかったのですが、ディレクターは予定どおり5名と 考えております。この会議は指導係長が中心となりますので、その1名を 加えた6名となっております。以上です。 コミュニティスクールを運営していく上での大きな課題等は現在あるの でしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>コミュニティスクール運営上の課題については、先ほど教育長の報告にも ございましたが、一般質問でもいただいております。所管課として、3点 ございます。まず1点目に、運営協議会委員が複数の学校で重複している ということが挙げられます。本市の学校運営協議会規則においては委員を 15名以内と定めているところですが、その中には保護者、地域住民であ る区長、民生委員、その他学校長、公民館長等が任命されているケースが 多くなっております。学校長、公民館長等は複数の学校で委員となってい</p>

会議の経過

	<p>る関係で、会議の回数が増えて業務の負担増につながっているということが課題として考えられます。2点目に、CSディレクターの業務負担と任用の難しさということが挙げられます。指定校が5校であった昨年度までは3名のCSディレクターを任用して、1名のCSディレクターは1～2校担当することで少なくとも週に2日担当校に勤務しながら運営することができましたが、今年度は全校指定となった関係で、4名のCSディレクターが4校ずつ担当することになり、それぞれの担当校には週1日の勤務となりました。加えて、4校を担当することでCSディレクターの負担が増加していること、これが課題として挙げられております。3点目は、地域学校協働活動の一体的推進です。地域学校協働活動とは、幅広い地域住民等の参画を得て地域全体で子どもの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指し、地域と学校とが相互にパートナーとして連携協働する活動です。この意義、それから目的につきまして、保護者や地域の方に対する周知を更に図っていく必要があるのかなと考えております。そういった周知を重ねることで理解をいただくとともに、活動の実践に向けた具体策を生涯学習課と連携を図りながら講じていければと考えております。以上です。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>方向性は良いと思いましたが、感想になります。スタッフ4人で1人4校ずつとなかなか厳しい状況の中、よくやっていたらと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>11ページの児童生徒の不登校状況というところです。これを見ますと、2月現在で昨年度合計数とほぼ同数になっておりますが、3月分はまだ含まれておりません。これから新学期を迎えるにあたりまして、何らかの対策等を考えていらっしゃるのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>不登校問題につきましては、議員からもご心配いただいているところであります。新学期を迎えるにあたりまして、所管課として現在3点考えているところであります。まず1点目は、不登校をはじめ、配慮を要する児童生徒について、校内や学校間での情報共有、引き継ぎを十分に行うとともに、ちょうど年度が切り替わるわけですが、家庭との連携を図りながら切れ目なく支援を行ってまいりたいと考えているところです。2点目は、春期休業中に限らず長期休み中において様々な工夫を行っているところで</p>

会議の経過

	<p>はありますが、学校と家庭との連携、今申し上げたところと重なりますが、状況によってはICTを使いながら休業中の気になる児童生徒の様子を聞き取ったり、不安や悩みを抱える家庭に連絡して安心感を持っていただいたり、もちろん人事異動による担任等の交代もありますが、担任に限らず学校職員を中心とした取組も継続して実施してまいりたいと考えております。3点目につきましては、年度が変わるということは児童生徒の学年も当然変わるわけであって、新たな希望を持って新学期を迎える子どもたちがほとんどです。子どもたちの希望に満ちた心情に応えるような学校における新年度の学級開きを、各校学校長を中心に考えておりますので、学校教育課としても引き続き指導・支援をしてまいりたいと考えております。3点申し上げましたが、もう1点、次年度からの新規事業として、教育委員会として市独自のスクールカウンセラーの雇用を計画しております。スクールカウンセラーについては、県の事業として来年度も配置が予定されているところですが、県から配置されているスクールカウンセラーはどうしても授業日が中心であり、これから迎える春期休業や夏期休業中はなかなか保護者や児童生徒の悩みに即座に対応できないという課題がございました。次年度、不安や悩みの相談について対応できるような体制を整えてまいりたいと考えております。以上です。</p>
堀口委員	<p>新学期になるとそれぞれに新しい気持ちになると思いますが、うまく先生たちに汲み取っていただいて、スタートが良ければその後も引き続き不登校児が増えないような形につながっていくのではないかと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>15ページの2月行事についてです。2月11日から13日、日本遺産の日PRイベントということでかなり大規模なイベントだったようですが、このイベントそのものがどういった内容なのかと、館林市のPR内容や成果等を教えていただきたいと思います。</p>
文化振興課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、文化振興課長。</p>
文化振興課長	<p>このイベントは2月13日の日本遺産の日に合わせまして、2月11日から13日の3日間、文化庁主催で有楽町駅前広場に様々なブースが出まして、そちらで館林市の里沼をPRさせていただいたものです。全国104の認定地がありますが、うち70の認定地が出展いたしました。それぞれ</p>

会議の経過

	<p>が認定のストーリーや構成文化財、観光誘客に向けたPR活動をしたのですが、館林ではパンフレットを配布したり、ブースに訪れるお客様へ解説をしたり、中央ステージがあるのですが、そちらのステージ上でPR説明などを行いました。初日は800人、2日目は700人、3日目は大雨だったのですが300人、計1,800人の方に資料を配布したため、その数を記載しております。日本遺産の認定地というのは西の方に偏っています、東が少ないです。東京から近距離である館林市はメリットがあるものですから、東京の方たちに積極的な誘客ができたかと思っています。今年の11月には八王子市で「日本遺産フェスティバルIN八王子」という全国大会が開かれる予定になっていまして、こちらでも普通にPRするだけではなく、その場で体験できるような里沼のヨシを使ったワークショップ等を検討しています。そういった形で積極的なPRや新しい形を提案していきたいと考えています。11月につきましては今検討しているところですが、教育委員の皆様方もご案内してぜひ一緒に計画していただければと思っています。内容が固まりましたらきちんとご案内したいと思います、その際にはよろしく願いいたします。以上です。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>市内の方々へもちろん必要ですが、誘客という点においては市外の方へPRしていただくことが非常に大切だと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>11ページに園内研修主任会議とあります。幼稚園とこども園で2つ運営していくわけですが、今後研修等は一緒にやっていくのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>子どもの教育に携わるものについて、合同でできるものについてはそのように考えているところです。こういった園内研修会議や教育支援委員会等が中心になるかと思いますが、本課に係るその2つについては合同で考えております。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、木戸委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>26ページ、共催事業でお見合いイベントがあったようですが、こちらの</p>

会議の経過

向井千秋記念子ども科学館長	内容とその成果について教えていただければと思います。
教育長	はい、教育長。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
木戸委員	<p>こちらの事業は、科学館を会場にして館林市婚活応援支援連絡会による婚活イベントを開催したものです。内容につきましては、万華鏡作り、ティータイム、フリートーク等で、当科学館では理科工作教室のプログラムの一つ、空き缶を使用した万華鏡作りを担当いたしました。なお、イベント終了時には希望者にプラネタリウムを観覧していただきました。こちらの成果につきましては、男性10人、女性6人が参加されましたが、残念ながらイベント内でのカップル成立はありませんでした。科学館としましては、出会いの場となり、結婚や出産、子育てにおいて思い出の場所として来館していただければいいなと考えておりました。カップル成立にはなりませんでしたが、今回イベントに参加した方には科学館を知っていただいたということが一つの成果であると考えております。以上でございます。</p> <p>別の団体等で婚活事業を主催したことがあるのですが、なかなか難しい部分があると思います。ただ、科学館という特定の場所ですと、もしかしたら同じような趣味を持たれている方同士が集まりやすいかなと思ったので、非常に良い勉強になりました。カップル成立についてはその時々要素もあると思いますが、今後も続けていただければと思います。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	ありがとうございます。関係団体、こちらは市の事業でございますが、委託先の団体とまた協議しながら継続して実施していけるようにしたいと考えております。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	<p>同じ科学館の事業で、ROCKETトッランナートーク in 館林（オンライン）に私も参加したのですが、不登校を経験した講師の方から熱いメッセージがあって、とても良かったです。次年度以降もこちらは継続していくのか、参加された方からはどのような声が上がってきたか教えていただければと思います。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	<p>先日はトッランナートークにご参加いただきありがとうございました。まず、参加者の反応についてお答えいたします。アンケートの結果から、講演の内容についてほとんどの方が大変満足又は満足と回答しており、大</p>

会議の経過

<p>栗原委員</p>	<p>変有意義な講演であったと認識しております。続きまして、ROCKET事業についてです。事業は引き続き実施してまいります。しかしながら、トップランナートークにつきましては次年度以降、里沼プログラムやROCKET Labのような子どもたちの体験事業を更に充実していくことから、予算配分の関係もございますが、見直していく予定でございます。なお、これまでのトップランナートークで学んだ知識は、今後の事業運営に生かしてまいりたいと考えております。以上でございます。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>ありがとうございます。とても講師が良かったので、予算の関係で見直しということですが、何かの機会でもた組めればいいなと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>今回お招きした吉藤オリィさんの講演は、多くの方から人気だと伺っております。当日は講演者の体調の関係で、実際に来ていただくものからリモートに変更した経緯がございました。できる機会がございましたら、ぜひ直接館林市に来て講演していただければと考えておりますので、何かしらより良い関係を築いてまいりたいと考えております。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>18ページのスポーツ振興課のことについて、2月16日に出前講座（あなたの体力年齢は？）という事業がありますが、気になる測定結果等は出たかを教えていただければと思います。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>概要といたしまして、今回の出前講座では指導者を除いて54歳から84歳の男性6人、女性10人の計16人で実施しました。結果といたしましては、年代によって測定種目が若干違う点もございますが、同年代の平均値と比較し採点した結果、AからEの5段階評価でB判定が6人、C判定が8人、D判定が1人、E判定が1人の結果でした。気になる点につきましては、C評価が基準とされているためほぼ平均値以上の結果となりましたが、特定種目によっては平均値以下の種目も多く見られたこと、また、64歳以下の対象者には結果によって体力年齢を出しますが、50代女性2人とも体力年齢が75歳から79歳の低い結果となり、コロナ禍における行動制限によりスポーツ離れの影響もあるのかなと感じたところでございます。以上です。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>なかなか高齢者の方は運動する機会が少ないということでしょうか。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>スポーツ振興課ではこれらの結果を踏まえまして、引き続きスポーツ実施</p>



会議の経過

	<p>率の向上を目指しまして、身近な軽スポーツなどの普及啓発を図るとともに、健康の保持・増進を更に推進していきたいと考えております。</p>
栗原委員	<p>ありがとうございました。よろしくお願いします。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
	<p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。</p>
	<p>次に、日程第5 議事に入ります。</p>
	<p>それでは、議案第8号 館林市スポーツ推進委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
スポーツ振興課長	<p>(別紙資料に基づき説明)</p>
	<p>提案理由等： スポーツ推進委員が任期途中で退任されるため、残</p>
	<p>任期間を新たなスポーツ推進委員に委嘱しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
	<p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p>
	<p>次に、議案第9号 教育委員会の所管に係る館林市個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>(別紙資料に基づき説明)</p>
	<p>提案理由等： 館林市個人情報の保護に関する法律施行条例の施行</p>
	<p>に伴い、必要な事項を定めるため、本規則を制定しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
	<p>(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第10号 向井千秋記念子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 向井千秋記念子ども科学館の利用の促進を図るため、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「なし」の声あり)</p> <p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第11号 館林市共同学校事務室運営要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 事務長の配置校の変更に伴い、共同学校事務室を置く学校及び事務の共同処理を行う学校の変更並びに別表第1の変更を行うため、本要綱の一部を改正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>事務長の経歴等や、校数も近隣の学校を中心にということから4校の拠点校に分かれているのだと思いますが、単純に5校1グループにはできないのでしょうか。各拠点校で校数が異なりますが、やはりこの形の方がよろしいということでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>おっしゃるように学校のバランスというのはありますが、事務職員の経験年数等も踏まえるとともに、できるだけ学区を踏まえたグループにするこ</p>

会議の経過

	とで小中の連携をスムーズに行うための配置ということで、このような形になっております。ご理解いただければありがたいと思っております。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	拠点校の役割はどのように決まるのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	事務長がいる学校を中心校、いわゆる拠点校として置くことになっております。事務長は管理職扱いになりますので、1グループに必ず1人はいるように配置しています。
木戸委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第12号 館林市社会教育関係団体補助金交付要綱を廃止する要綱の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
生涯学習課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 補助金の交付に関する事務においては、市長の権限に属する事務であることから、本要綱を廃止しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第13号 館林市生涯スポーツ活動員設置要綱を廃止する要綱の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。

会議の経過

スポーツ振興課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 館林市生涯スポーツ活動員設置当初の目的が達成されたため、本要綱を廃止しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	スポーツ活動員に手当のようなものはあったのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	活動につきましては、ボランティアということで無償でお願いしておりました。
栗原委員	ボランティアなのですね。わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。
	次に、議案第14号 令和5年度教育行政方針についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育次長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 令和5年度教育行政方針を別紙のとおり制定しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	日本遺産「里沼」来訪者の把握を新規事業として挙げていますが、どのようにカウントして、また、館林市外から訪れた方はどのように把握するのか教えていただければと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	交通量調査というものがありますが、そちらをイメージしていただければと思います。それぞれの沼にポイントを何箇所か設けまして、奇数月の3

会議の経過

	<p>日間、平日・土曜日・日曜日に3回調査を行う予定であります。茂林寺沼で3か所、城沼で4か所、近藤沼で4か所、多々良沼については群馬県で既に実施しておりまして、数字が出ております。県立公園ということもありまして、多々良沼は県で、それに倣って今回市でも調査をする予定であります。市外からの来訪者についてはいろいろなパターンを想定しまして、モバイル空間統計という、スマートフォンを使って電波を拾い集めるものがあつたのですが、今回採用した調査に比べて非常に高額だったため断念しました。遠くから来る方の電波は拾えるらしいのですが、近場の方は拾えないようで、データとして不十分かなというところもありました。今回調査を行う理由としましては、外国の方がどれくらい来ているかを把握することがございます。本来、日本遺産はインバウンドを目的とした事業です。見た目で判断するので難しいところではあるのですが、外国の方がどれくらい来ているかを把握することによって、新たな補助金が獲得できる可能性が出てきますので、そちらを目指して調査してまいりたいと思います。</p> <p>栗原委員 教育長 教育長 教育長 教育長</p> <p>わかりました。 そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり) それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第15号から第18号、報告第1号及び第2号につきましては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。 また、議案第17号から報告第2号は人事案件ですので、事務局の方でも該当者については、一時退室を願います。</p> <p>【傍聴人 退室】</p> <p>(非公開)</p> <p>【傍聴人及び事務局対象者 入室】</p>
--	---

会議の経過

教育長	次に、日程第6 その他で何かございますか。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	お手元にチラシを置かせていただきました。第一資料館、田山花袋記念文学館、そして大ホールで行う鼓童の講演についてのご案内をさせていただきます。特に、資料館と文学館につきましては、ぜひとも足を運んでいただければと思います。4月2日に両展示共に学芸員による説明会を予定しております。資料館が11時から、文学館が午後2時から30分程度の説明を行いますので、よろしく願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員等から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。(午後8時20分)